	<h1 style="text-align: center;">れんごう下越</h1> <p style="text-align: center;">日本労働組合総連合会新潟県連合会・下越地域協議会 〒957-0054 新発田市本町 1-1-6 こくみん共済 coop2 階 TEL 0254-26-3705 ・ FAX 0254-26-0556</p>	<p>第 167 号 2020.7.15 発行人 福井 正史 1部5円 購読料は会費に 含 En la union Esta la fueraza 団結こそ力</p>
--	---	--

新潟県最低賃金引上げに関する下越地協自治体要請行動



村上市



胎内市



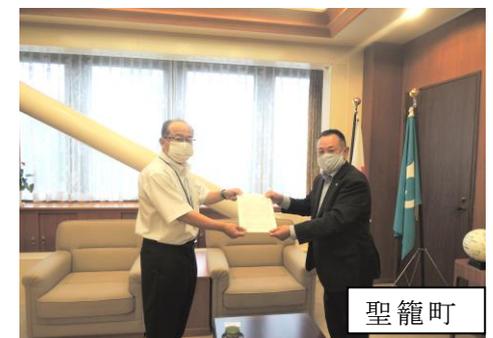
新発田市



阿賀野市



五泉市



聖籠町

連合新潟は、令和2年度最低賃金引上げに関する自治体要請を行っています。6月26日に厚生労働大臣より最低賃金の改正についての諮問受け、中央最低賃金審議会でランク別に分け、区分ごとに7月下旬に目安額が示されます。新潟最低賃金審議会は目安を尊重しつつ新潟県の事情を考慮し、金額の検討がなされます。過去4年は3%ずつ引き上げられてきましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症による経済への打撃を踏まえ、政府や経済界からは慎重論がでています。連合新潟は新潟県で安心して暮らせるセーフティネットとしての最低賃金になるよう、自治体首長に最低賃金引上げを新潟最低賃金審議会に要請する取り組みを行っています。

下越地協では、連合新潟推薦市・町議員の紹介で各自治体の首長に直接要請を行いました。6月24日阿賀野市、6月29日胎内市、6月30日新発田市・村上市、7月2日五泉市、7月7日聖籠町に訪問しました。要請では、最低賃金の目的と役割、新潟県の最低賃金と全国との比較、2020年春季生活闘争における賃上げの状況を説明しました。地域によって最低賃金の格差が広がっている事が問題となっており、新潟県はCランクで全国平均よりマイナス71円の差となっています。新潟県30市町村の首長が最低賃金引上げを要請し、新潟県内の労働力確保の観点と新潟県の人口流出に歯止めをかける事が重要です。

連合新潟第 66 回地方委員会開催



6月26日(金)連合新潟第66回地方委員会が開催されました。新型コロナウイルス感染防止対策として構成組織1名出席、特別地方委員は出席の必要なしで開催され、牧野会長は「新型コロナウイルス感染により連合運動が制限され、春季生活闘争への影響は計り知れなかった、また格差が更に拡大することが懸念されるので最低賃金については確実な引上げが必要、2020春季生活闘争は、賃金引上げの流れを止める事がなく一定の成果があった」と挨拶がありました。審議事項①役員交代に関する件②2020春季生活闘争の中間まとめに関する件③2020年度後半の活動に関する件を可決しました。

第4回地区労福協代表者会議開催



7月4日(土)第4回地区労福協代表者会議がガレソンホールにて開催しました。3月に開催予定でしたが新型コロナウイルス感染症により、第41回新潟県労福協総会終了後の開催となりました。県労福協事業検討委員会の最終報告に基づいて地区労福協の活動および地域ライフサポートセンター事業対応方針(案)について意見交換を行い、今後協議及び会議を経て2021年10月1日から基本対応を実施していきます。

連合新潟第3回地協代表者会議開催



7月4日(土)第3回地協代表者会議がガレソンホールにて開催されました。新型コロナウイルス感染症により昨年12月以来の会議となり、連合下越地協からは福井議長、久志田事務局長、吉田事務局次長が出席しました。2020春季生活闘争の中間まとめ、組織関係、政策関係では、新型コロナウイルス感染症に対する各種自治体要請(①国民健康保険②雇用調整助成金)、労働関係では2020年最低賃金引上げ自治体要請、政治関係で第49回衆議院議員選挙について意見交換を行いました。連合新潟が布マスクの提供の呼び掛けを行い、6月30日現在約2,000枚提供があったと報告がありました。(7/13豪雨被災地へ送りました)ご協力ありがとうございました。

第43回連合下越地協委員会

※産別選出による代議員の書面にて議決

1.議 題

- 報告事項 ①2020年度上半期活動報告
②2020年度上半期会計報告
③2020年度上半期会計監査報告

審議事項①第1号議案

「2020春季生活闘争のまとめ」

②第2号議案

「2020年度下半期主要活動について」

③役員交代承認に関する件について

産別選出する代議員33名

7月10日現在、承認25名、報告なし8名

*連合新潟地域協議会運営規則

第12条議事の表決

表決は、地協委員(代議員)の過半数で決定し、賛否同数のときは議長が決める。

承認25名過半数で議決いたしました。